

BPT(バイオマスプロジェクトチーム)だより No.9

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/e_ichihai/bio/biotop.htm



平成 17 年 7 月 19 日(火)
バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

1. 事業の進捗状況 等

○ 木質バイオマス利活用実用化促進事業

共同研究会の開催 (6月16日 県庁議会棟会議室)

第4回目となる共同研究会を県庁で実施し、今年度予定している研究内容について
の話し合いを行いました。

ア 炭化関係

- ・ 温度変化と木炭の性質の関係を探るための
炭化温度測定位置の調査
- ・ 木炭の性能・成分の分析評価
- ・ 炭化施設排熱利用の検討

イ 用途開発関係

- ・ 電磁波シールド試験のデータ整理
- ・ 飼料に炭を混入し豚の肥育調査
- ・ 有機農業用資材としての評価基準づくり
- ・ 県内中小企業による用途開発 等



○ 山田町での農林水産バイオリサイクル実証研究



プラント群の試運転開始

家畜排せつ物がメタン発酵槽に投入され
(1日5トン) プラント群の試運転が始まり
ました。(7月4日)

家畜排せつ物投入風景

2. 国・大学・市町村等との連携

○「山武町バイオスタウン構想推進委員会」の設立

自然美の中で躍進する町づくりを目指し、山武町で「バイオスタウン構想推進委員会」が立ち上がりました。(6月29日)

山武町経済環境課を事務局とし、農林業者や市民団体を交えた委員会では、9月までにバイオスタウン構想を国に提出する予定です。委員会には、バイオマスプロジェクトチームからオブザーバーとして参加し、山武町でのバイオスタウン実現を支援します。

○(独)産業技術総合研究所「地域LCA(ライフサイクルアセスメント)」の検討

今年度研究開発等についての意見交換を実施(7月13日)

ア 千葉県における新規技術導入の可能性

LCA手法を用いての千葉県内での再資源化技術導入可能性分析等について検討
イ 国際シンポジウム「LCA手法の地域施策への展開」

LCA手法の地域施策研究成果の紹介と今後の適用の手法を探ることを目的とした国際シンポジウムを11月30日(水)に開催予定です。申し込み方法等の詳細については、後日お知らせいたします。

3. 普及啓発活動・その他

○ 佐原市環境市民フォーラム 2005 への参加

環境保全活動を実践する市民の事例発表を主体とした「佐原市環境市民フォーラム 2005」が実施されました。(6月24日~28日佐原市中央公民館)

バイオマスプロジェクトチームは、ポスター・パネル展へ出展協力し、併せて事例発表が行われた6月26日に職員を派遣し、訪れた市民へのバイオマス普及啓発活動を行いました。



○ 佐倉市立井野小学校での環境学習授業の実施



佐倉市立井野小学校の協力を得て、小学4年生120名を対象に、バイオマスを中心とした内容の環境学習を実施しました。(7月12日)

配布したボールペン、マウスパッドがバイオマス製プラスチックであることを説明すると、小学生達からは驚きの声が上がりました。